

第475回白石市議会定例会 一般質問一覧表

質問 順位	議席 番号	会派名 議員名	質問事項	答弁を 求める者
1	13番	新風未来の会 佐藤 秀行	1. 伝統的工芸品の後継者育成について 2. 本市の教育について	市長 教育長
2	3番	日本共産党 佐藤 龍彦	1. 地域医療について 2. 本市の空き家対策について	市長
3	9番	新風未来の会 佐久間 儀郎	1. 中山間地域における里山・農地管理とクマ対策について 2. 空き家対策の推進について	市長
4	15番	新風未来の会 四籠 英夫	1. 本市農業の現状と今後の展望について 2. 白石中学校武道館の設備改善について	市長 教育長
5	11番	新風未来の会 大内 卓也	1. 東北楽天ゴールデンイーグルス二軍拠点移転について	市長
6	5番	自民市民の会 伊藤 勝美	1. 自治会の課題と改善策について 2. 空き地の適正管理について 3. 防犯カメラについて	市長
7	1番	信志の会 角張 大治	1. ふるさと納税及び企業版ふるさと納税について 2. 公立刈田総合病院財政検証と病院経営・保険財政関係について	市長
8	8番	公明党 大森 貴之	1. 各種緊急事態発生時の市役所職員体制構築について	市長
9	2番	信志の会 村上 由紀	1. 「選ばれ、住み続けられる白石市」への政策について	市長

一般質問通告書

令和 8 年 1 月 30 日

白石市議会議長 殿

質問順位	1 番
議員名	13 番 佐藤 秀行
会派名	新風未来の会

【質問事項】 1. 伝統的工芸品の後継者育成について

【質問項目】

- (1) これまでの支援・取り組みの成果と課題について
- (2) 地域おこし協力隊制度の活用について
- (3) 地域振興策の今後の方向性について
- (4) 後継者育成に向けた具体的な取り組みについて

【質問要旨】

- (1) 弥治郎こけしの後継者育成に対して、どのような支援を行ってきたのか、またその取り組みの成果と課題について伺う。
- (2) 弥治郎こけしの後継者育成に、地域おこし協力隊制度を活用することについて、市としての見解を伺う。
- (3) 弥治郎こけしを活かした地域振興策、観光振興や地域ブランド化などについて、今後の方向性について伺う。
- (4) 工人の方々との協議や制度設計など、どのようなプロセスを経て進めていくのか、現時点でのスケジュール感について伺う。

【答弁を求める者】 市長

一般質問通告書

令和 8 年 1 月 30 日

白石市議会議長 殿

質問順位	1 番
議員名	13 番 佐藤 秀行
会派名	新風未来の会

【質問事項】 2. 本市の教育について

【質問項目】

- (1) 「チーム担任制」について
 - ① 導入するに至った経緯について
 - ② 児童・生徒、保護者の声について
 - ③ メリット、効果について
 - ④ 児童・生徒と教員の信頼関係の構築について
 - ⑤ 今後の進め方について
- (2) 本市の教育の取り組みについて
 - ① 本市の教育の取り組みの成果と課題について
 - ② 本市の教育に期待することについて

【質問要旨】

- (1) 「チーム担任制」について
 - ① 「チーム担任制」を導入するに至った経緯について伺う。
 - ② 児童・生徒、保護者の声について、どのような声が聞かれるのか伺う。
 - ③ 働き方改革、教員の負担軽減が叫ばれている中、どのようなメリット、効果が期待できるのか伺う。
 - ④ 教員同士の連携、情報共有などが大事であると考えている。そのことが更なる児童・生徒との信頼関係の構築につながると思うが、見解を伺う。
 - ⑤ 今後について、「チーム担任制」をどのように進めていこうと考えているのか伺う。
- (2) 本市の教育の取り組みについて
 - ① 本市の教育の取り組みについて、成果と課題をどのようにとらえているか伺う。
 - ② 今後本市の教育に期待することも含めて、今率直にどのような思いをお持ちか伺う。

【答弁を求める者】 教育長

一般質問通告書

令和 8 年 2 月 2 日

白石市議会議長 殿

質問順位	2 番
議員名	3 番 佐藤 龍彦
会派名	日本共産党

【質問事項】 1. 地域医療について

【質問項目】

- (1) 公立刈田総合病院の現在の医師数及び看護師数について
- (2) 今後の医師及び看護師の採用見通しについて
- (3) 今年度の公立刈田総合病院の収支の見通しについて
- (4) 公立刈田総合病院の周産期医療体制の確立について
- (5) みやぎ県南中核病院に対する本市の認識を伺う。
- (6) 仙南医療圏地域医療推進協議会について
- (7) みやぎ県南中核病院の救急医療に要する経費負担について
- (8) 今後の救急医療に要する経費負担について
- (9) みやぎ県南中核病院との連携について

【質問要旨】

- (1) 公立刈田総合病院の現在の医師の人数及び看護師の人数について伺う。
- (2) 今後の医師・看護師の採用の見通しについて伺う。
- (3) 今年度の公立刈田総合病院の収支の見通しについて伺う。
- (4) みやぎ県南中核病院で産婦人科の分娩が、今年の夏にも再開される見通しとなったと地元紙が報じていたが、公立刈田総合病院での周産期医療提供体制の確立を目指す考えに変わりはないのか伺う。
- (5) みやぎ県南中核病院に多くの市民が、通院や入院、救急搬送されていることについての本市の認識を伺う。
- (6) 仙南医療圏地域医療推進協議会とは、どのような組織なのか伺う。(設立時期・目的・参加者等)
- (7) 昨年12月の仙南医療圏地域医療推進協議会で決めたとされる、みやぎ県南中核病院の救急医療に要する経費について、本市が負担金を「予算措置できない」とした理由を伺う。
- (8) みやぎ県南中核病院の救急医療に要する経費の負担を、今後(来年度以降)求められた場合の対応について伺う。
- (9) 本市は今後、地域医療を守っていくために、みやぎ県南中核病院とどのように連携していく考えなのか伺う。

【答弁を求める者】 市長

一般質問通告書

令和 8 年 2 月 2 日

白石市議会議長 殿

質問順位	2 番
議員名	3 番 佐藤 龍彦
会派名	日本共産党

【質問事項】 2. 本市の空き家対策について

【質問項目】

- (1)本市の空き家の現状について
- (2)本市の空き家対策についての課題を伺う。
- (3)現在の空き家の管理についての対応を伺う。
- (4)本市の空き家バンクの登録状況について
- (5)家財の処分費用やリフォーム費用の一部補助について
- (6)空き家バンクの登録を増やす取組について
- (7)今後の空き家対策について

【質問要旨】

本市も人口減少による空き家が増加しています。市の中心部にも老朽化し、住民の皆さんの生活にも影響を及ぼす可能性のある危険な空き家も存在しています。そこで、本市の空き家問題の現状と今後の対策について、以下の点をお伺いいたします。

- (1) 本市の空き家の現状について伺う。
- (2) 本市の空き家対策についての課題を伺う。
- (3) 現在、本市は空き家の管理について、どのように対応(指導等)されているのか伺う。
- (4) 本市の空き家バンクの登録状況について伺う。
- (5) 家財の処分費用やリフォーム費用の一部補助など、空き家バンクに登録しやすい環境をつくる考えはないのか伺う。
- (6) 本市は、空き家バンクの登録数をさらに増やすために、どのように対応していく考えなのか伺う。
- (7) 今後、本市はどのように空き家対策に取り組んでいく考えなのか伺う。

【答弁を求める者】 市長

一般質問通告書

令和 8 年 2 月 3 日

白石市議会議長 殿

質問順位	3 番
議員名	9 番 佐久間 儀郎
会派名	新風未来の会

【質問事項】 1. 中山間地域における里山・農地管理とクマ対策について

【質問項目】

- (1)クマ出没等の要因をどのように分析しているかを伺う。
- (2)里山・農地管理を通じたクマ対策の予防的効果について
- (3)多面的機能支払交付金事業活動とクマ対策との関係について
- (4)関係部署が連携した中山間地域の環境管理の進め方を伺う。

【質問要旨】

昨今、ツキノワグマの出没や痕跡が発見され農作物被害、人的被害の懸念が高まっており、市民生活の安全確保が大きな課題です。市では注意喚起や捕獲対応、また誘引木緊急伐採事業に取り組んでおられますが、私はこうした対応だけでは限界があり、里山の農地の管理が弱まっていることがクマ出没増加の背景にあるのではないかと考えています。

本市は中山間地域が多く、山林と農地、集落が近接した地域構造を有しています。そのため、耕作放棄地の増加や里山管理の低下が進むと、人とクマの生活圏の境界が曖昧になり、クマが人里に出没しやすい状況が生じます。

一方で、市が実施している中山間地域等直接支払制度や多面的機能支払交付金事業は、農業の継続や草刈り・水路管理などの共同活動を通じて、人の営みや里山環境を維持する制度であります。

そこでお伺いします。

【答弁を求める者】 市長

一般質問通告書

令和 8 年 2 月 3 日

白石市議会議長 殿

質問順位	3 番
議員名	9 番 佐久間 儀郎
会派名	新風未来の会

【質問事項】 2. 空き家対策の推進について

【質問項目】

- (1) 空き家の戸数・分布・危険度の把握など実態調査を伺う。
- (2) 危険度による分類やマップ化について
- (3) 獣害対策の一環としての位置づけについて
- (4) 管理不全空き家に対する方針と対処の実際について
- (5) 空家バンク運用の状況について
- (6) 地域資源として活用する施策について

【質問要旨】

近年、人口減少と高齢化の進行により、空き家が急増しています。総務省統計によれば、地方都市ではすでに住宅の5軒に1軒が空き家という時代です。空き家は単なる個人の財産問題ではなく、倒壊、火災、犯罪、景観悪化、そして深刻化しているクマ出没や獣害の温床ともなっております。つまり、空き家問題は、単純な住宅政策ではなく、防災・防犯・獣害・移住・財政を直撃する複合政策であり、自治体経営の中核課題と考えます。そこで伺います。

- (1) 空き家の戸数・分布・危険度について、どこまで把握しているか。
- (2) 獣害や不審者侵入の恐れがあるものなど危険度による分類やマップ化は行われているのか。
- (3) クマ出没地域と空き家分布を重ねた分析や、重点的な空き家対策を獣害対策の一環として位置づける考えがあるか。
- (4) 管理不全空き家に対して、どのような方針で是正指導・勧告・税制措置を行っているのか。実際の件数があれば行ったその件数。
- (5) 空家バンクの登録件数と成約実績を伺う。
- (6) 使える空き家を地域資源として活用する施策の現状と強化方針を伺う。

【答弁を求める者】 市長

一般質問通告書

令和 8 年 2 月 4 日

白石市議会議長 殿

質問順位	4 番
議員名	15 番 四竈 英夫
会派名	新風未来の会

【質問事項】 1. 本市農業の現状と今後の展望について

【質問項目】

- (1) 農家の世帯数、農業従事者数とその平均年齢を伺う。
- (2) 水田、畑、果樹園などの耕作面積と家畜の飼養頭数を伺う。
- (3) アンケートによる今後10年間の農地の管理状況を伺う。
- (4) 自分で管理できない場合の農家の意向を伺う。
- (5) 本市農業の今後の方向性を伺う。
- (6) 農業を維持して行くための方策を伺う。

【質問要旨】

本市農業の現状と今後の展望についてお伺い致します。全国的に農業経営者の高齢化が進み、後継者不足による農業従事者の減少と耕作農地面積の減少が進行しております。本市においても同様の傾向にあるのではないかと思います。例えば農地の維持と農家の連携を図るための中山間地域等協議会が解散するなど協議会が減少傾向にあり、当初の目的が果たされない現象が出て来ていることでも実感されます。また、高齢化などから耕作を止めたり、経営面積を減らす農家も出ています。こうした実態を踏まえ本市では令和6年に農業の地域計画と目標地図を策定しました。これにより農業のビジョンを明確にし後継者育成にもつながるものと期待されます。計画はそれぞれの地域の特性に合わせたものであり、実行性の高いものと思います。そして計画が実態に即したものであるために毎年見直しをしております。そのために昨年7月に農家のアンケート調査を実施しましたのでその結果と今後の農業についてお伺い致します。

【答弁を求める者】 市長

一般質問通告書

令和 8 年 2 月 4 日

白石市議会議長 殿

質問順位	4 番
議員名	15 番 四竈 英夫
会派名	新風未来の会

【質問事項】 2. 白石中学校武道館の設備改善について

【質問項目】

- (1) トイレの洋式化について伺う。
- (2) 空手道用マットの設置について伺う。
- (3) 暑さ対策の送風設備の設置について伺う。

【質問要旨】

白石中学校武道館のトイレ、空手道用マット、送風設備の設置について伺います。この武道館は剣道、柔道、空手道の練習場として広く活用されています。柔剣道は主に中学生が練習に使用していますが、空手道は小学生まで広い年代層の児童生徒が参加して鍛錬に励んでおります。

しかし、ここのトイレは和式のために低学年の生徒は普段和式トイレを使用したことがなく、使い方を知らない子供がいると指導の先生は話しています。そのために保護者が自宅まで連れて帰って用を済ませてからまた練習をするということもあるとのこと。是非洋式トイレにして子どもたちが安心して使用し出来るようにしてほしいと話しています。

また、空手道の練習は縦横 1 m、厚さが約 1 cm ほどのマットを組み合わせ 10 m 四方の場所で練習や競技をしますが、現在はマットがないために木の床での練習となっていることからケガなどの心配され十分な練習が出来ないので専用のマットが欲しいとの要望があります。

さらに、夏の時期には暑さのために思うような練習が出来ないとのこと。暑さを和らげる送風設備があれば暑さを凌げるといいます。エアコンまでではなくても、風を送る設備があれば暑さにはある程度対処できるものと思います。

【答弁を求める者】 教育長

一般質問通告書

令和 8 年 2 月 4 日

白石市議会議長 殿

質問順位	5 番
議員名	11 番 大内 卓也
会派名	新風未来の会

【質問事項】 1. 東北楽天ゴールデンイーグルス二軍拠点移転について

【質問項目】

- (1)これから本市が誘致活動をしていく可能性はあるか。
- (2)現段階での候補地はあるか。
- (3)本市として球団に対し、何をアピールしていくのかを伺う。
- (4)これを機としたスポーツでのまちづくりの可能性はあるか。

【質問要旨】

先般の報道において、プロ野球・東北楽天ゴールデンイーグルスが二軍拠点の移転を検討しているとの記事が掲載された。本市においても、市長が候補地となり得る可能性に言及されたことは、市民にとって大きな夢と期待を抱かせるものである。スポーツは、交流人口の拡大、地域の活力向上、そして子どもたちに夢を与える力を持っている。特にプロ野球の二軍拠点は、単なるスポーツ施設にとどまらず、地域振興、観光、教育といった多方面への波及効果が期待される。将来にわたって持続可能な「人と地域が輝き、ともに新しい価値を創造するまち しろいし」の実現のためにも、本件は好機であると考えているが、本市の見解を伺っていく。

- (1) これから本市が誘致活動をしていく可能性はあるか。
- (2) 現段階での候補地はあるか。
- (3) 本市として球団に対し、何をアピールしていくのかを伺う。
- (4) これを機としたスポーツでのまちづくりの可能性はあるか。

【答弁を求める者】 市長

一般質問通告書

令和 8 年 2 月 4 日

白石市議会議長 殿

質問順位	6 番
議員名	5 番 伊藤 勝美
会派名	自民市民の会

【質問事項】 1. 自治会の課題と改善策について

【質問項目】

- (1)自治会長の役割と責任について
- (2)広報紙配布の公平性について
- (3)ごみ出し・ごみ集積所利用の公平性について
- (4)自治会加入に依存している構造の是正について
- (5)今後の市民への情報発信について

【質問要旨】

- (1) 自治会長は任意団体の代表である。「自治会長」はどのような役割・責任があるのか、また「自治会のあり方」を本市はどのように市民へ説明・周知しているのか、現状と課題を伺う。
- (2) 未加入世帯には「広報しろいし」が届かないが、これは行政情報へのアクセス格差を生むものである。本市では公式LINEを活用した情報配信を行っているが、知らない住民も多い。そこで公式LINEによる広報紙配信の登録者数・利用状況をどのように評価しているのか伺う。
- (3) 未加入世帯から、「ごみ集積所を利用できない」といった声がある。本来、ごみの収集・集積所の設置は行政の責務であり、自治会加入の有無で利用可否が分かれるべきではない。本市の現状認識と今後の公平性をどのように確保していくのか伺う。
- (4) 防犯灯、集積所、広報物の周知など、行政が担うべき基礎サービスの一部が、実質的に自治会を通じてのみ提供される現状は、行政サービスの公平性の観点から、見直しが必要な時期にきている。未加入世帯にも最低限必要な行政サービスが届くよう運用改善・相談窓口の明確化が必要と考えるが見解を伺う。
- (5) 自治会と行政の関係性を整理し、情報のわかりやすい周知が求められる。今後、市のウェブサイト等で、自治会の役割・加入によるメリット、未加入者が最低限必要な行政サービスにアクセスする方法を明記するなど、情報提供の改善について伺う。

【答弁を求める者】 市長

一般質問通告書

令和 8 年 2 月 4 日

白石市議会議長 殿

質問順位	6 番
議員名	5 番 伊藤 勝美
会派名	自民市民の会

【質問事項】 2. 空き地の適正管理について

【質問項目】

- (1) 相談や苦情について
- (2) 指導や対応について
- (3) 民法改正について
- (4) 改善勧告について

【質問要旨】

空き地の管理状態が悪いところでは、雑草等が繁茂し、タバコの投げ捨て等による火災の発生や粗大ごみ等が不法投棄される危険性が高くなると指摘されている。また、空き地や隣地の樹木の管理責任は所有者にあるが、所有者が管理を行わない場合の市としての指導や対応について伺う。

- (1) 市内の管理が不十分な空き地について、近隣住民などからの相談や苦情がどの程度あるのか、その件数と内容を伺う。また、相談や苦情に対してどのように対応しているのか伺う。
- (2) 所有者が管理を行わない場合、市としてどのような指導や対応を行なっているのか伺う。
- (3) 令和5年4月の民法改正により隣地から越境した竹木の枝は要件を満たせば所有者以外が切り取ってもよいとされているが、所有者と連絡が取れない場合について、市で対応してもらえるのか伺う。
- (4) 長期間管理されていない土地に対する所有者への改善勧告を強化すべきと考えるが、見解を伺う。

【答弁を求める者】 市長

一般質問通告書

令和 8年 2月 4日

白石市議会議長 殿

質問順位	6 番
議員名	5 番 伊藤 勝美
会派名	自民市民の会

【質問事項】 3. 防犯カメラについて

【質問項目】

(1)防犯カメラ購入補助金の導入について

【質問要旨】

- (1) 最近の国内で起こっている窃盗事件により、地域住民の不安は高まっています。防犯カメラの設置は犯罪抑止と速やかな捜査協力の両面で効果が高い一方、市が設置するには費用負担が大きく、なかなか進捗しないのが現状である。そこで、新たに防犯カメラ購入の補助金制度を導入し、設置費用の一部を補助する仕組みを整えることで地域の防犯体制を強化していくべき時ではないかと考えるが、本市の見解を伺う。

【答弁を求める者】 市長

一般質問通告書

令和 8 年 2 月 4 日

白石市議会議長 殿

質問順位	7 番
議員名	1 番 角張 大治
会派名	信志の会

【質問事項】 1. ふるさと納税及び企業版ふるさと納税について (1 / 2)

【質問項目】

- (1) 返礼品に対して金額構成割合はどのような設定かを伺う。
- (2) 変動リスクを下げたための取り組みを伺う。
- (3) ふるさと納税寄附金の財源としての位置付けを伺う。
- (4) 企業版ふるさと納税寄附金について予算組替の詳細を伺う。

【質問要旨】

ふるさと納税及び企業版ふるさと納税について、市民が用途を判断できる情報提供がなされているか、寄附金を不安定な財源としてどう位置付けているか、また用途決定が一定の基準に基づいて行われているかなど、市の認識を伺う。

- (1) 令和12年目標額10億円に対し、どの返礼品事業者の返礼品を何割と設定した目標金額なのか、返礼品に係る金額構成割合の設定について令和5年度、令和6年度との比較で伺う。
- (2) 寄附先や返礼品の選択は寄附者の判断である一方、特定企業・商品への寄附の集中は寄附額の変動リスクを高め、事業の安定性に影響することから、そのリスク低減策を伺う。
- (3) 年度ごとの増減が多いふるさと納税寄附金という不安定な財源を、市として恒常事業の財源と位置付けるのか、調整的財源と位置付けるのか、その考え方を伺う。
- (4) 企業版ふるさと納税寄附金について、対象事業(4事業と令和7年度募集事業)の充実強化として予算増額に活用した事例と、既存の歳出予算に充当した事例があるか伺う。

【答弁を求める者】 市長

一般質問通告書

令和 8 年 2 月 4 日

白石市議会議長 殿

質問順位	7 番
議員名	1 番 角張 大治
会派名	信志の会

【質問事項】 1. ふるさと納税及び企業版ふるさと納税について (2 / 2)

【質問項目】

- (5) 予算拡充と予算組替の事業強化・支援の差異について
- (6) 予算拡充と予算組替を行う際の基準について
- (7) 寄附金活用事業の詳細公表について
- (8) ふるさと納税寄附金活用事業の基準について

【質問要旨】

- (5) 企業版ふるさと納税の対象事業とされている子ども医療費助成事業のような、既に予算化された事業への財源充当であっても、市は子育て支援の充実に活用したと認識しているのか伺う。
- (6) 不安定な財源であることを踏まえ、ふるさと納税寄附金を充当する事業について、市として一定の整理や基準を設ける考えがあるのか伺う。
- (7) ふるさと納税寄附金の使途が分かりにくい現状を踏まえ、事業ごとに可視化し、分かりやすく示していく考えがあるのか伺う。
- (8) 仮に基準を設けるとすれば「市民への直接給付」「単年度事業」「試行的施策」などが考えられるが、市としてふるさと納税寄附金と親和性の高い分野をどう考えているのか伺う。

【答弁を求める者】 市長

一般質問通告書

令和 8年 2月 4日

白石市議会議長 殿

質問順位	7 番
議員名	1 番 角張 大治
会派名	信志の会

【質問事項】 2. 公立刈田総合病院財政検証と病院経営・保険財政関係について

【質問項目】

- (1) 公設民営化後における繰入金の推移と活用状況について
 - ① 市からの繰入金額の推移を伺う。
 - ② 今後数年間の繰入金の見込みを伺う。
 - ③ 繰入金削減分の充当先を伺う。
- (2) 病院経営と保険財政について
 - ① 保健事業の成果指標について
 - ② 公立刈田総合病院にもとめる経営スタンスについて
 - ③ 国民健康保険財政の構造的問題と保険税率の認識について

【質問要旨】

- (1) 公設民営化後における繰入金の推移と活用状況について
公設民営化が市財政に与えた影響を、単年度ではなく将来の持続可能性や財政規律の観点から検証し、繰入金の増減や削減分の再配分が際限のない支援ではなく、明確な目標と判断基準に基づいて行われているかを確認する。
 - ① 公設民営化後の市からの繰入金額の推移を伺う。
 - ② 今後数年間における市からの繰入金の現時点の見込みを立てているのか伺う。
 - ③ 繰入金为民営化前より減少している場合、その削減分の財源は現在どのような事業や分野に充当されているのか伺う。
- (2) 病院経営と保険財政について
病院経営と保険財政を市全体の財政構造として捉え、医療提供の充実が市民負担に与える影響や、経営安定と国保税率抑制のトレードオフについて、市がどのような考え方と説明責任を持っているかを確認する。
 - ① 病院経営の安定化と保険財政への影響を踏まえ、市の保健事業が健康意識や行動変容につながっていると認識しているのか、またその指標をどう整理しているのか伺う。
 - ② 病院経営の収益性向上と国保税率抑制のトレードオフや将来の人口減少を踏まえ、市として刈田総合病院にどのような経営スタンスを求めるのか伺う。
 - ③ 国保財政における高齢化、被保険者減少、医療高度化といった構造的要因が続く限り、今後(県単位化後)も保険税率引き上げは避けられないとの認識か伺う。

【答弁を求める者】 市長

一般質問通告書

令和 8 年 2 月 5 日

白石市議会議長 殿

質問順位	8 番
議員名	8 番 大森 貴之
会派名	公明党

【質問事項】 1. 各種緊急事態発生時の市役所職員体制構築について

【質問項目】

- (1) 自然災害時の対応マニュアルについて
 - ① 担当内容に従った人員の配置は明確なのかを伺う。
 - ② 担当に着任できない職員の代務者は明確なのかを伺う。
 - ③ 内容の継承、教育はどのように行っているのかを伺う。
 - ④ 役割分担と人員の配置見直しはいつ行うのかを伺う。
- (2) クマ対策について
 - ① クマ対策の窓口がなぜ危機管理課ではなかったのかを伺う。
 - ② 農林課におけるクマ対策の人員体制を伺う。
 - ③ クマ対策における、農林課と危機管理課の連携を問う。
 - ④ 緊急事態発生時、各課間の応援体制を問う。

【質問要旨】

2011年3月11日発生 of 東日本大震災より、来月3月で15年を迎えようとしておりますが、自然災害は何時起きるかわかりません。現在本市としても万一に備え各種対策をしておりますが、その現状確認と不安解消のため質問いたします。

- (1) 自然災害時の対応マニュアルについて
 - ①、② 対策マニュアルには役割ごとに人員が配置されますが、予定者自身が被災者だった時など着任ができなくなった時の代務者は明確になっているのか、更にその代務者の業務は誰が行うのか考えられているのでしょうか。
 - ③ 作成されたマニュアルの内容はどの様に継承されているのかお伺いしたい。
 - ④ 最新マニュアルはいつ作成されたものなのか。また、年々新たな職員が入ってくる中で役割分担や人員配置見直しはいつ行われるのか伺います。
- (2) クマ対策について
 - ① 環境省主要事務のクマ被害対策において、人命に関する問題として危機管理課が担当窓口になるべきと考えますが、本市においてはなぜ農林課となったのですか。
 - ② 農林課におけるクマ被害対策の現在の体制をお伺いします。
 - ③ 緊急事態が発生した場合、1つの課だけでは十分な対応が困難となり、一部の職員に過剰な負担を強いる事が予想されます。厳しくなる状況が予想されたならば、速やかに応援体制を構築し滞りなく業務遂行できるよう、各課の体制を日頃から整備していくことを提案いたします。

【答弁を求める者】 市長

一般質問通告書

令和 8 年 2 月 5 日

白石市議会議長 殿

質問順位	9 番
議員名	2 番 村上 由紀
会派名	信志の会

【質問事項】 1. 「選ばれ、住み続けられる白石市」への政策について（1 / 3）

【質問項目】

(1)人口減少の現実と市民の声を起点とした市政運営について

- ①3万人割れの要因を構造的にどう捉えているかを伺う。
- ②市民のニーズを知るための方法を伺う。
- ③市民アンケート結果は政策にどう反映されてきたかを伺う。

【質問要旨】

令和7年12月末で本市の人口が3万人を下回り、これまでの人口減少対策や市政運営の延長線では対応できない段階に入ったと考える。これからは新しいフェーズと捉え「住み続けたい」「選びたい」と思われる「日常の満足度を高める市政」へ転換すべきと考える。市の現状認識と政策形成の在り方を伺う。

- ①本市の人口が3万人を下回った現状について、どのような要因が重なった結果と分析しているのか。社会減・自然減それぞれについて、どこに最大の課題があると捉えているか伺う。
- ②人口減少が進む中で「行政が良いと思う政策」ではなく「市民が必要としている政策」を的確に把握することが、これまで以上に重要だと考える。本市では現在、市民ニーズをどのような方法で把握しているのか。年代別・世帯別・地域別など、属性に応じた分析は行っているのか伺う。
- ③本市では、市民アンケートを実施しているが、その結果がどのように市政に反映されてきたのか。政策実現の選択基準とプロセスを伺う。

【答弁を求める者】 市長

一般質問通告書

令和 8 年 2 月 5 日

白石市議会議長 殿

質問順位	9 番
議員名	2 番 村上 由紀
会派名	信志の会

【質問事項】 1. 「選ばれ、住み続けられる白石市」への政策について（2 / 3）

【質問項目】

(2)生活基盤体制の向上について

- ①出産時・健診時の交通費、出産前後の宿泊費助成について
- ②妊娠・出産・産後の母子ケア等拠点について
- ③公立刈田総合病院の夜間や救急時の小児医療体制について
- ④中学校給食費無償化等子育て世帯への経済的支援について

【質問要旨】

令和6年度白石市民アンケート集計結果において、出産できる環境や産前・産後の支援、子どもの夜間や救急時の医療体制、子育て世帯への経済的支援などの分野で重要度は高いが、満足度が低いという結果が示されている。子育てしやすい環境整備の観点から、特にこの分野は「選ばれ、住み続けられる白石市」の実現に向けて、力を入れて取り組む必要があると考える。アンケート結果を踏まえ、子育てしやすい環境整備について伺う。

- ①周産期医療体制の実現までの現実的な対応として、出産・妊婦健診時の交通費負担、出産前後に必要な宿泊費等への助成を行うことは、妊産婦の不安と経済的負担軽減に有効だと考える。見解を伺う。
- ②妊娠中や産後は、身体的負担だけでなく不安や孤立感など精神的なケアが特に重要な時期である。そこで、助産師が常駐し定期的に関わる、妊娠期から産後まで継続的に相談・支援が受けられる母子ケア拠点を整備し「一人で抱え込まない」仕組みを構築してはどうか。今後の検討の可能性を伺う。
- ③公立刈田総合病院の子どもの夜間・救急（入院含め）など小児医療体制の課題と今後の方向性について伺う。
- ④小学校までの給食費無償化が令和8年度から実施されることは評価できる取組である。一方で、子育てにかかる経済的負担は中学校進学以降に増加するとの声も多い。中学校給食費の無償化について今後検討するのか、市長の見解を伺う。

＜資料参照元＞令和6年度白石市民アンケート集計結果

【答弁を求める者】 市長

一般質問通告書

令和 8年 2月 5日

白石市議会議長 殿

質問順位	9 番
議員名	2 番 村上 由紀
会派名	信志の会

【質問事項】 1. 「選ばれ、住み続けられる白石市」への政策について（3 / 3）

【質問項目】

(2)生活基盤体制の向上について

- ⑤余暇施設や交流拠点の整備について
- ⑥公共交通、移動手段の不足と人口流出について
- ⑦JR白石駅と白石蔵王駅のアクセスの評価と改善について
- ⑧市民バス運用とデマンド交通への転換、併用について
- ⑨白石市の公共施設配置等を含めた長期計画を示してはどうか。

【質問要旨】

人口減少時代における「住み続けられる白石市」を支える生活基盤体制について伺う。

⑤白石市に住み続けたいと思える魅力づくりには、日常的に人が集い、世代が変わる「場」の存在が不可欠である。特に高校生の居場所不足や多世代交流の必要性を踏まえ、白石駅前を中心とした余暇施設・交流拠点整備の必要性について、市長の见解を伺う。

⑥市民アンケート等でも公共交通や移動手段に対する不満・不安が多く見られる。こうした移動環境の課題が、人口流出にどの程度影響しているか、認識しているのか、见解を伺う。

⑦JR白石駅と白石蔵王駅のアクセスについては、市民や来訪者から不便さを指摘する声が多い。現在の両駅間アクセスの評価と改善の必要性についての認識を伺う。

⑧移動手段の確保は、高齢者、学生、子育て世代、移住者にとって、車がなくても本市に住み続けられるかどうかの重要な判断基準となる。人口減少下において市民バスをどのように位置付けているのか。デマンド交通への転換や併用を求める声についてどのように検討しているのか市の见解を伺う。

⑨公共施設は市民生活に直結するため、車に頼らずとも利用できる配置や公共交通と一体での検討が必要であると考え。このことも踏まえて、将来の暮らしの姿を市民と共有し、長期計画として早期に将来像を示す考えについて市長の见解を伺う。

<資料参照元>白石市まち・ひと・しごと創生「第3期総合戦略」策定に係る市民アンケート[詳細版]

【答弁を求める者】 市長